

寒い朝になりました。この日は自然観察会の代表が不在のため、代わりの案内役の男性のリードで越冬中の昆虫を探しながら歩くことになりました。それぞれの生きものの見つけにくさから設定された点数の表が用意され、参加者は見つけたものの点数を確かめながら多くの生きものの冬の姿との出会いを楽しみました。

里山の家での持ち込み観察項目：ヒメアカネの卵、ショウジョウトンボのヤゴ、イトトンボのヤゴ、マツバラン、カキの古代種の化石、ニホントカゲ

案内役の男性から、まず中道を一番奥まで歩き、戻りながら観察することが提案されました。入門の手ほどきに、歩き始めてすぐのツバキの前でその木で越冬している昆虫を探しました。すぐ見つける人、見つけられない人、さまざまでしたが目の高さの葉裏にいたのは**ウラギンシジミ**でした。あとは一路奥を目指しながら、途中畑の脇で**ソシンロウバイ**の花の香りを嗅いだり、落ちていた**シマヘビ**の死骸を観察したりしました。



ウラギンシジミ



ソシンロウバイ



死んだシマヘビ

目的の場所近くの道沿いのササに**オオカマキリの卵鞘**がついていました。点数表では20点です。そして目的地で紹介されたのは枯葉にとまっている**テングチョウ**でした。教えてもらってもすぐには見つけられない参加者がほとんどでした。このあとしばらく各自で生きものを探す時間が設けられました。**ニイニゼミの抜け殻**を見つけた男の子がいて、点数表を見ると1点でした。女の子が草むらで**ヨトウガの幼虫**を見つけました。アベマキの枝では**ドクガの幼虫**が見つかりましたが、ガの幼虫は点数表には載っていませんでした。



オオカマキリの卵鞘



テングチョウ



何が隠れているでしょう？



ニイニゼミの抜け殻



ヨトウガの幼虫



ドクガの幼虫

別のアベマキで**ヤママユの卵**が見つかり、点数は40点で比較的高得点でした。この時期の卵の中はもう幼虫になっているとのことでした。竹の皮をめくると、薄く張った網の中に**クモ**が潜っていました。また積んであった竹を割ってみると、中には**アリの巣**になっていて、卵や繭を守る働きアリたちが右往左往していました。



ヤママユの卵



クモの仲間



割った竹の中のアリの巣

落ち葉の裏にナメクジのような生きものがいました。葉を手に乗せると温められてみるみる伸びてコウガイビルとわかりました。積んだ竹の中からはクロゴキブリが見つかりました。またムネアカハラビロカマキリの卵鞘が見つかりましたが点数が決まっておらず、問題の外来種だからマイナスにしようか、との意見も出ました。



コウガイビル



クロゴキブリ



ムネアカハラビロカマキリの卵鞘

木の根元を掘ると大きなトビズムカデが出てきました。カキノキの幹ではキイロテントウが見つかりました。また、案内役の男性が下見で見つけたタデジマカミキリが紹介されました。カクレミノの幹を食べ、その食痕が冬越しの姿を探す目印になるそうです。付近を調べてみましたが食痕のあるカクレミノは見つかりませんでした。



トビズムカデ



キイロテントウ



タデジマカミキリ

コデマリを食草とするチョウ、ホシミスジの幼虫が紹介されました。幼虫は若齢で、葉先を巻いた小さな巣に入っていました。よく見ると巣の葉の付け根は幼虫が吐いた糸で補強され葉が枯れても落ちないようになっていました。同じコデマリに大きなミノムシがついていました。道沿いに季節外れのモチツツジの花が咲いていました。



ホシミスジの幼虫の巣



ミノムシ



モチツツジ

ナンテンの赤い実がよく目立っていました。近年数が増えているように見えました。里山の家近くのエノキではゴマダラチョウの幼虫を探しました。幹に近い落ち葉を何枚かめくるとすぐに見つかりました。最後にバス通りに出て少し歩き、木の枝にひっかかったボール状の枯葉にとまっているムラサキシジミを観察しました。



ナンテン



ゴマダラチョウの幼虫



ムラサキシジミ

里山の家での振り返りでは、冬は生きものがないと思っていたのに、多くの虫が見られて驚いたとの意見が出ました。この日の名古屋は最高気温が10℃に届かず、冬らしい一日にふさわしい観察会となりました。

平和公園での観察項目（観察順）：ウラギンシジミ、モリチャバネゴキブリ、死んだシマヘビ、ロウバイ、ツバキ、オオカマキリの卵鞘、クモの仲間、クモの卵囊、ニイニイゼミの抜け殻、テングチョウ、ヨトウガの幼虫、ハエの幼虫、スイセン、ヤママユの卵、ドクガの幼虫、アリの巣、ウメについたキノコ、キシノウエトタゲモ、コウガイビル、クロゴキブリ、コガタスズメバチの越冬女王、トビズムカデ、ナメクジ、ダンゴムシ、ジョウビタキ、キイロテントウ、オオフタモンバタマコメツキ、コクワガタ、タデジマカミキリ、ホシミスジの幼虫の揺籃、カミキリムシの幼虫、モチツツジ、ゴマダラチョウの幼虫、エノキ、ムラサキシジミ